

平成29年8月24日  
 荒沢ダム（赤川水系赤川）の洪水調節効果について

8月24日、前線及び低気圧の影響により、山形県内全域に激しい雨が降りました。荒沢ダム流域では、降り始めからの流域平均総雨量が77mmを記録し、また、ダムへの最大流入量は435.67m<sup>3</sup>/sとなりました。（図-1）この出水により、荒沢ダムでは洪水調節を行い、ダム地点で最大414.49m<sup>3</sup>/sの流量を貯留し、ダムがない場合に比べ熊出水位観測所（鶴岡市熊出地内）において約100cm水位を下げ、下流河川の氾濫防止に効果を発揮しました。（図-2、図-3）

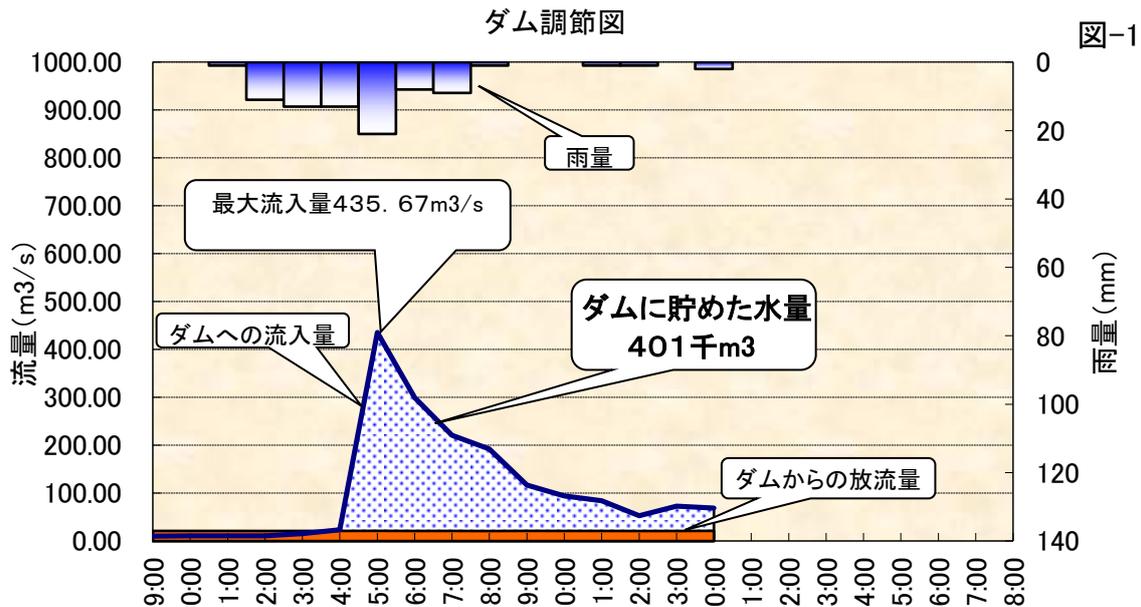


図-1

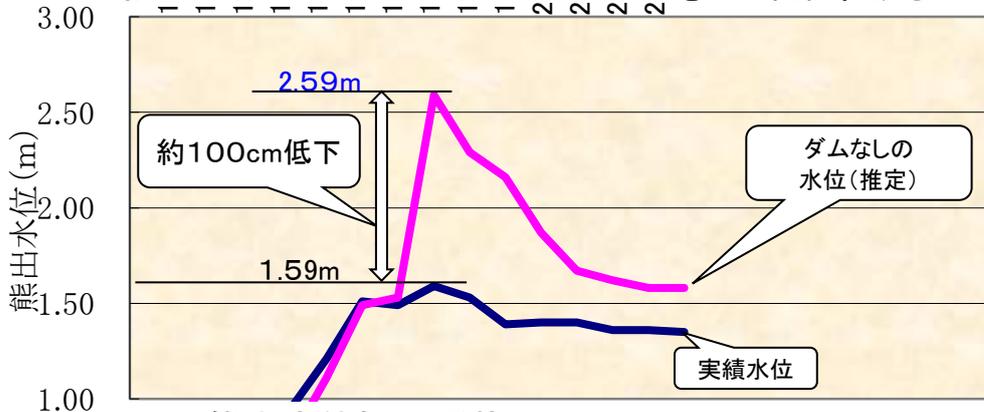


図-2

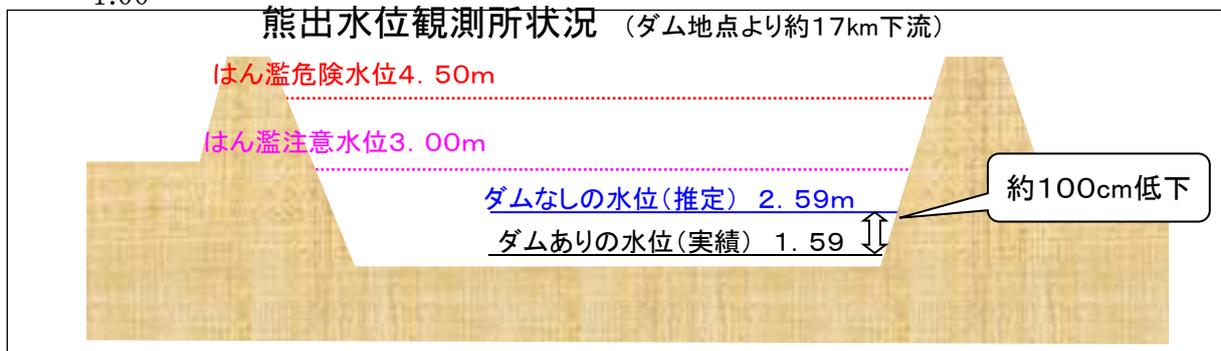
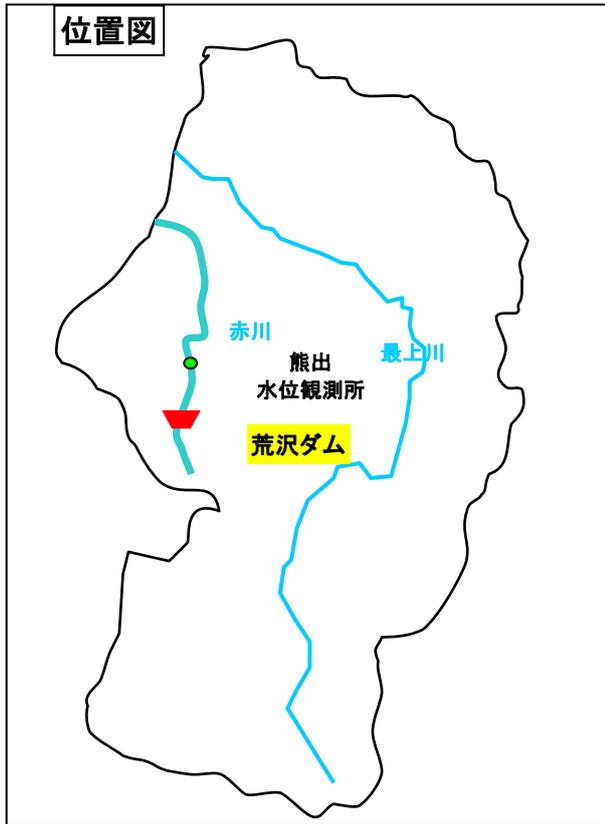


図-3



表一1 荒沢ダム諸元表

水系名・河川名	赤川水系赤川	
位 置	鶴岡市	
目 的	洪水調節、発電、不特定かんがい	
型 式	重力式コンクリート	
堤 高	m	63.0
堤 頂 長	m	195.5
堤 体 積	m <sup>3</sup>	156,000
流域面積	km <sup>2</sup>	162.0
湛水面積	km <sup>2</sup>	1.89
総貯水容量	千m <sup>3</sup>	41,420
有効貯水容量	千m <sup>3</sup>	30,870
堆砂容量	千m <sup>3</sup>	5,375
洪水調節容量	千m <sup>3</sup>	17,570